

## 南極で光合成研究

私が学生のころの話、極限的な環境に生息するユニークな生物は、研究材料として興味深いのですが取り扱いが難しく、生理、生化学的研究がほとんど進められていませんでした。ナンキョクカワノリもそんな生物のひとつです。南極の陸上であれだけ目立っている（緑の絨毯のようなコロニーを作る）にも関わらず、変わった光合成特性を持つことが気づかれていなかったのですから、自分としては幸運でした。解析技術の発展で非モデル生物を扱いやすくなった今、極域生物の研究が盛り上がっていくといいなと思っています。・・・